

平成30年度 市民後見人養成研修日程

単位数：1コマ60分

1 基礎講義

39単位／2340分

年	月	日	曜日	単位数	時間帯	科目名	講義の内容	担当講師(案)	会場				
30	9	15	土		8:30 ~ 8:45	受付			ときわ市民ホール 多目的ホール				
					8:45 ~ 8:55	開会挨拶 オリエンテーション							
				1.5	8:55 ~ 10:25	成年後見制度概論	・成年後見制度の一般的な説明 ・旧制度からの変遷、旧制度との違い ・介護保険法との兼ね合い(措置から契約) ・後見登記制度	弁護士					
				2	10:35 ~ 12:35	成年後見制度各論Ⅰ、Ⅱ	・法定後見、任意後見それぞれの特徴 Ⅰ：法定後見制度 ・法定後見の意義と役割 ・成年後見の類型と権限(後見) ・成年後見の類型と権限(保佐) ・成年後見の類型と権限(補助) Ⅱ：任意後見制度 ・任意後見の意義と役割 ・任意後見の契約類型 ・法定後見と任意後見の異同	弁護士					
					12:35 ~ 13:25	昼休憩							
				1.5	13:25 ~ 14:55	市民後見概論1	・市民後見人が必要となった社会的背景 ・市民後見人への期待	旭川成年後見支援センター運営委員長 増田 幹司					
				1.5	15:05 ~ 16:35	市民後見概論2	・上川中部1市8町における市民後見人像 ・受任までの流れ ・市民後見人の特性	旭川成年後見支援センター長 石戸谷 康治					
				22	土		8:45 ~ 9:00	受付					ときわ市民ホール 多目的ホール
						1	9:00 ~ 10:00	後見実施機関の実務と市民後見活動に対するサポート体制		・センターの業務、サポート体制等の説明 ・関係機関の紹介(法テラス等)	旭川成年後見支援センター長 石戸谷 康治		
						1	10:05 ~ 11:05	現役市民後見人による実践報告		・DVD視聴	旭川成年後見支援センター長 石戸谷 康治		
						1.5	11:10 ~ 12:40	介護保険制度		・介護保険制度の理念、概要、市民後見人と介護保険制度の関係 ・措置から契約 ・基本的サービスとケアプランについて(デイサービス、ヘルパー、ショートステイ) ・ケアプラン署名等実務のこと	地域包括支援センター		
							12:40 ~ 13:30	昼休憩					
1.5	13:30 ~ 15:00	高齢者施策	・地域包括支援センターの役割について ・高齢者虐待防止法と成年後見制度の関連性について			地域包括支援センター							
1.5	15:10 ~ 16:40	障害者施策	・実際の後見活動において関係する制度 ・サービスの基礎的な概論について ・就労支援サービスについて ・障害者虐待防止法 ・精神保健福祉法の医療保護入院手続きについて			あそーと							
29	土		8:45 ~ 9:00	受付				ときわ市民ホールまたは上川教育研修センター					
		1	9:00 ~ 10:00	申立書類の作成	・2日間のプログラム内容について ・申立書類作成の概要 ・保佐・補助就任後の後見申立の可能性	司法書士							
		2	10:10 ~ 12:10	就任直後の後見等業務 財産目録作成	・就任直後の流れ ・財産目録作成の概略 ・財産調査の方法や注意点	司法書士							
			12:10 ~ 13:00	昼休憩									
		1.5	13:00 ~ 14:30	後見予算表の作成	・予算建ての注意点、難しさ、本人の意思の尊重 ・今後の見通し	司法書士							
		2	14:40 ~ 16:40	課題演習1	・就任直後の事例(ディスカッション形式) ・総評	司法書士							

10	6	土		8:45 ~ 9:00	受付				ときわ市民ホール 多目的ホール
			1.5	9:00 ~ 10:30	就任中の後見等業務	・就任中の主な業務内容、注意点 ・実際の業務について事例紹介	司法書士		
			1	10:40 ~ 11:40	報告書作成 報酬付与申立	・報告書、報酬付与申立書の具体的な作成方法 ・財産管理の方法等の注意点	司法書士		
				11:40 ~ 12:30	昼休憩				
			1.5	12:30 ~ 14:00	後見事務終了時の業務 死後事務	・被後見人等の死亡後に行う具体的事務 事務管理、財産の引き渡し、親族との関係	司法書士		
			2.5	14:10 ~ 16:40	課題演習2	・就任中の事例検討(ディスカッション形式) ・総評	司法書士		
	13	土		8:45 ~ 9:00	受付				ときわ市民ホール
			1	9:00 ~ 10:00	対人援助の基礎1	・コミュニケーション技術の取得 ・自己覚知 ・傾聴と共感	社会福祉士		
			1	10:05 ~ 11:05	対人援助の基礎2				
			1	11:10 ~ 12:10	高齢者・認知症の理解1	・「認知症サポーター養成講座」の内容に社会資源情報等を追加して市民後見人が活用できる内容に充実させる。 ・SOSネットワークについて ・高齢者虐待について ・家族の会について	社会福祉士		
			12:10 ~ 13:00	昼休憩					
1.5			13:00 ~ 14:30	高齢者・認知症の理解2					
1			14:40 ~ 15:40	障害者の理解1	・知的障害の特徴 ・利用できる社会資源 ・知的障害者への接し方 ・家族会、当事者の会の活動やエピソード紹介	社会福祉士			
1			15:45 ~ 16:45	障害者の理解2	・精神障害の種類と特徴 ・利用できる社会資源 ・精神障害者への接し方(精神障害に対する地域の理解不足) ・発達障害 ・高次脳機能障害	社会福祉士			
20	土		8:45 ~ 9:00	受付				勤労者福祉会館 中会議室	
		1	9:00 ~ 10:00	成年後見制度と市町村責任	・市民後見における市町村の役割 ・市長申立について ・利用支援事業について ・各自治体によって違いがあることの説明	旭川市福祉保険課			
				地域福祉・権利擁護の理念	・日常生活自立支援事業と後見制度の関連性について ・生活支援員と市民後見人の役割、運動性について	北海道社会福祉協議会 上川地区事務所			
		1	10:05 ~ 11:05	民法の基礎 家族法	・親族の範囲、扶養関係、姻族について				
		1	11:10 ~ 12:10	民法の基礎 財産法	・亡くなった後の対応(相続人との関係) ・遺言があった場合の対応(遺言執行者、遺言と法定相続人の関係) ・遺言、遺留分等の基礎知識。市民後見人としてできることの範囲 ・現金以外の財産について(例えば負債も財産)	弁護士			
				昼休憩					
		1.5	13:00 ~ 14:30	家庭裁判所の実際	・家裁との関わりのイメージを持てるような内容 ・実際に市民後見人が選任された後の家裁との関わり ・居住用不動産処分の申立て、法務局への届出等後見人の役割	旭川家庭裁判所			
		1	14:40 ~ 15:40	課題演習3	(課題演習共通) ・課題は短く、シンプルで良いので、話し合いを通して考えられるような演習とする。 ・活動イメージをもってもらいつつ、厳しさも知ってもらいたい。(課題1, 2) ・社福士として身上監護について福祉後見的視点で考えられる演習にしたい。 ・こんな時、どこに相談するか等、介護保険の窓口や包括センターとの連携を意識できる演習。 ・在宅を継続するのか、施設入所かを考える事例など。 ・安全ばかり考えるのではなく、その人の生涯を考えた支援の視点を伝えたい。 ・財産を守るだけでなく、本人にとって有意義なお金の活用を考える事例。	社会福祉士			
				課題演習4					

2 当該市町・地域の現状(自治体講義)

2単位/120分

年	月	日	曜日	時間帯	研修内容	講義の内容	担当講師(案)	会場
30	10	27	土	8:45 ~ 9:00	受付			ときわ市民ホール
		(旭川)		0.5 9:00 ~ 9:30	介護保険・高齢者施策への取組状況	・介護保険制度の概要について ・旭川市の高齢者福祉施策への取組状況について	旭川市介護高齢課	
				0.5 9:30 ~ 10:00	障害者施策への取組状況	自治体独自の障害者施策について	旭川市障害福祉課	
				0.5 10:10 ~ 10:40	地域福祉への取組状況		旭川成年後見支援センター長 石戸谷 康治	
				0.5 10:40 ~ 11:10	社会資源	日常生活自立支援事業とその他の社会資源について	旭川市社会福祉協議会	

3 体験学習

5単位/300分

年	月	日	曜日	時間帯	研修内容	実習場所	担当講師(案)	会場
30	10	30	火	0.5 9:00 ~ 9:40	体験実習についての留意点	地域交流ホームYOU	旭川成年後見支援センター ／ 旭川市福祉保険課	左記参照
				2 10:00 ~ 12:00	特別養護老人ホーム訪問研修	1グループ:特別養護老人ホーム誠徳園 2グループ:特別養護老人ホーム敬生園		
				2 13:10 ~ 15:10	障害者支援施設訪問研修	1グループ:障がい者支援施設希望学園 2グループ:重症心身障害児(者)施設北海道療育園		
				0.5 15:20 ~ 15:40	実習振り返り・まとめ	地域交流ホームYOU		

4 レポート作成

6単位/360分

年	月	日	曜日	時間帯	研修内容	担当講師(案)	会場
30	8	24	木	2 受講前	志望動機書(エントリーシート)	旭川成年後見支援センター	/
				2 体験学習終了後	体験実習の報告書		
	11	30	木	2 全過程終了後	市民後見人像について		

※時間帯、内容等多少変更となる場合があります。

旭川成年後見支援センターカリキュラム 単位数計			<厚労省基準>	
基礎講義	39 単位	2340 分	39単位	2340分
自治体講義	2 単位	120 分	2単位	120分
体験実習	11 単位	660 分	11単位	660分
レポート作成				
合計	52 単位	3120 分	52単位	3120分